

神奈川県議会議員 石川ひろのり

県議会レポート 2025 vol.37

石川ひろのり事務所 〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614
info@hiro-ishikawa.jp

県議会控室 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁新庁舎7階
TEL 045-210-7650 FAX 045-210-8933



facebook



HP

石川ひろのり 検索

県政
刷新

持続可能な県財政へ 税収基盤強化と観光財源の確保を提案

神奈川県議会は5月15日から72日間にわたり第2回定例会が開催されました。所属する「総務政策常任委員会」において、中小企業支援や観光キャンペーンといった税収基盤強化の短期施策に加え、企業版ふるさと納税やネーミングライツによる財源確保策について質疑を行い、実効性ある施策の推進を強く求めました。

短期的な税収増施策の実行を

石川 これまで中長期的な税収基盤強化策についての答弁が繰り返されてきたが、**短期的に効果が見込まれる施策**についての見解を伺う。

財政課長 税収基盤の強化には一定の時間を要するが、短期的にも効果が期待できる施策に取り組んでいる。具体的には「**中小企業の生産性向上のための設備導入支援**」や、「**GREEN×EXPO2027**」を契機とした**JRとのデスティネーションキャンペーン**などが挙げられる。いずれも大規模投資を伴わず企業収益や観光消費の増加が見込まれる。

石川 「GREEN×EXPO2027」を好機と捉え最大限活用することを求める。加えて、企業版ふるさと納税の獲得実績と今後の目標・取組について確認する。

地域政策課長 企業版ふるさと納税実績は、令和4年度が約2,000万円、令和5年度が約3.3億円、令和6年度は約3.8億円となっている。実績は順調に伸びているが対象事業や経済情勢により変動が大きく、数値目標の設定は困難である。

石川 実績が伸びている点は評価するがさらなる獲得拡大を期待する。次に、ネーミングライツの活用状況と今後の拡大方針について確認する。

財産経営課長 令和7年度時点で、**9施設12件にネーミングライツを導入しており**、対象はスポーツ、文化、道路、公園施設等である。住民生活に影響する施設は対象外とし約70施設を対象としている。施設と企業との親和性を重視しながら働きかけを行っている。今後は、施設の新設や大規模改修の機会を活用し導入拡大を図っていく。

石川 他県では歩道橋や公衆トイレも対象とした例がある。本県においても、**さらなる対象拡大に向けた積極的な検討を強く求める**。

オーバーツーリズム(観光公害)に対する県独自の観光目的税の必要性

石川 湯河原町・箱根町が宿泊税導入を検討している。県としての受け止めは？

税制企画課長 観光地の財源確保策としての両町の判断を尊重する。

石川 他県では観光目的税の導入が進んでいる。県も観光客誘致を推進する中で、観光振興と財源確保の観点から県独自の観光目的税の導入が必要ではないか。

税制企画課長 文化スポーツ観光局において、本県の観光実情を踏まえつつ観光目的税を含めた新たな観光財源の在り方について「研究中」と聞いている。

石川 その点は昨年、一昨年と所属した文化スポーツ観光常任委員会にて議論してきた。観光公害が深刻となる中で県が毎年数百億円の財源不足を抱えている以上、実効的な財源確保策としての導入検討を強く求めておく。

国庫補助金1億3千万円の収入漏れ問題

石川 国庫補助金の収入漏れについて、報告では「**組織的な問題があった**」とされている。極めて重大な事案であり、県としての責任をどのように認識しているのか。県民に対しては迅速に情報を公開し責任の所在を明確にすべきと考える。

会計局長 今回の収入漏れは国土交通省からの委託事務において、書類の紛失等、事務手続き上の誤りが原因で発生した。他の案件でも同様のリスクがあることから再発防止に向け早急に対応を進めている。国と協議の上、二度と同様の事案を起こさぬようその姿勢を明確にしていこう。

石川 今回の問題は個人のミスではなく「**組織的なやり取り**」に起因するとされている。組織として、あるいは県としての責任をどう捉えるべきか。

総務室長 法制度上、損害賠償責任は原則個人に帰属し、職員に重過失がない限り免責される。今回の事案も今後の調査結果を踏まえ適切に対応し、必要に応じ処分を行う。ただし、**組織的責任の取り方は法的責任というより政策判断や全庁的な議論の中で整理すべき課題と認識している**。

石川 1億3,000万円を超える多額の収入漏れであるにもかかわらず、県として一切責任を示さない姿勢では県民の理解は到底得られない。責任の所在、原因、再発防止策を含めた**調査結果について、速やかな公表を強く求めておく**。



活動報告

令和7年度 麻生消防団ポンプ操法大会

6月、麻生水処理センターにて開催された「令和7年度麻生消防団ポンプ操法大会」に出席。区内3分団12班が、迅速な動きや的確な連携、正確な操法を競い合い、日頃の厳しい訓練の成果を存分に発揮されていました。団員の皆さまは本業の傍ら、各種災害に対応すべく地域のために尽力されています。今後も皆さまが訓練や防火活動に注力できるよう尽力して参ります。



全公立展2025

6月、県内公立高校が一堂に会する学校説明会「全公立展」を視察。令和7年度は145校が出展し、来場者数は過去最多となる4万364人にのびりました。高校進学を目指す中学3年生とその保護者の皆さまにとって、いよいよ本格的な学校選びが始まっています。会場では、農業・工業系高校の生徒による実演や制服の展示、部活動の紹介など、それぞれの学校の特色が分かりやすく紹介されていました。今後も進学を目指す皆さんが、自らの夢や目標に合った進路を見つけられるよう、こうした機会の充実に努めてまいります。



柿生郷土資料館 第99回カルチャーセミナー『あさお誕生物語』

6月、柿生中学校にて開催された柿生郷土資料館主催の第99回カルチャーセミナー『あさお誕生物語』～語り継ぎたい60年のあゆみ～上映会に伺いました。川崎市制100周年を記念して、麻生区役所と日本映画大学が協力して制作した映画は、発掘された映像や昔の写真を通じて麻生区の歩みを振り返る内容で、地域の皆さんの思いも込められた温かみのある作品でした。当日は制作に関わった日本映画大学の方が登壇され、撮影の裏話なども交えながら作品の紹介があり、会場は和やかな雰囲気になっていました。



駅頭・街頭活動

麻生区内の各駅にて、皆さまの通勤・通学時間帯を中心に県議会レポートをお配りしています。毎回多くのお声掛けをいただき、地域の皆さまの声を直接お聞きする貴重な機会となっております。お見かけの際にはぜひご意見・ご要望をお聞かせください。

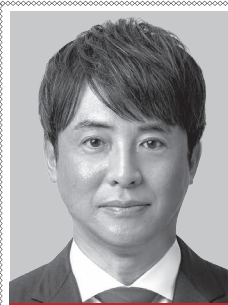


ヤマユリ開花展示会

7月、麻生市民館で開催された「麻生ヤマユリ植栽普及会 ヤマユリ開花展示会2025」に今年も伺いました。会場に入るとヤマユリの甘く濃厚な香が漂っており、麻生区内での育成地の地図や写真などが展示されていました。ヤマユリは発芽から開花までに少なくとも5年を要すること。その成長過程を記録した展示を拝見し、自然に咲くヤマユリがいかに貴重なものなのかを改めて実感しました。都市化が進み、静かに数を減らしてしまったヤマユリが再びかつてのように豊かに咲いてくれることを切に願います。



県政報告(タウンニュース掲載)



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

議会運営委員会とは、議会運営委員会は、定

例会の日程調整や本会議の進行管理、議会全体のルールづくりなど議会を円滑に進めるうえで重要な役割を担っています。議会全体に関わるさまざまな課題について、各会派が意見を出し合いながら丁寧な協議を重ねる場であり、議会の運営を支える中心的な存在です。副委員長として公正かつ円滑な議会運営を目指し、誠実に職責を果たしてまいります。皆さまのご意見・ご要望をお待ちしております。

石川ひろのり

麻生区百舌谷1-5-4 米山ビル202

☎044-455-6611

☎044-455-6614

石川ひろのり 議員

未来を見据えた県政づくりを「総務政策常任委員会」に所属決定
2025年6月6日号

石川ひろのり プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。衆議院議員 笠ひろふみ秘書を経て、2015年4月神奈川県議会議員に初当選（現在3期目）。麻生区在住。引きこもり支援相談士。趣味：ジョギング（湘南国際マラソン大会・横浜マラソン大会などに出場。自己ベスト記録 3時間29分29秒）好きな言葉：「石の上にも3年」初めて社会人になる時に父から言われ「どんなに苦しくても耐えること。そこで初めて全体が見える」という言葉を今でも忘れない。

石川ひろのりホームページ▶

石川ひろのりの活動報告・委員会質問など詳しくはHPまたはFacebookにてご覧いただけます。

石川ひろのり

検索



事務所スタッフ募集中

石川ひろのり事務所では、週2日程度（平日）勤務できるスタッフを募集しています。詳細は石川ひろのりのホームページからお問い合わせください。また、随時ボランティアスタッフやポスター掲示にご協力いただける方を募集しております。皆さまの温かいご支援・ご協力をお待ちしております。

石川ひろのりの活動への
ご支援(個人献金)のお願い

石川ひろのりの活動にご協力賜りたくご案内させていただきます。なお、寄付は税額控除の対象となりますので、ご相談くださいますようお願い申し上げます。
▼石川裕憲後援会 【郵便局】払込取扱票にて(口座番号 00200-7-52777) 【銀行】三井住友銀行 新百合ヶ丘支店 普通 口座番号 6902358

石川ひろのりへの
ご意見・ご質問を
お待ちしております。
FAX 044-455-6614
E-Mail info@hiro-ishikawa.jp

ご意見など

ご記入いただきました情報は業務に限り使用させていただきます。当事務所内にて適切な管理、監督を行います。

お名前

TEL

ご住所